

2023年度 日本工学院専門学校											
音響芸術科											
ステージシステム 1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	堀田 和宏			実務 経験	有	職種	レコーディングエンジニア・PAオペレーター				
担当教員紹介											
レコーディングエンジニアからキャリアをスタートし、ホール管理・PAエンジニアの経験や電気音響設備の設計施工監理など、幅広い音響分野の実務経験に基づいた実務を展開している。数多くのライブレコーディングやライブ配信の経験を持つ。											
授業概要											
舞台機構技能検定3級相当の試験科目に準拠した内容を学習する。コンサートや演劇での専門用語、演劇・コンサートなどの舞台全般の知識と音響技術、電気の基礎知識、楽器の基礎知識と音響技術者としての聴力形成ができるようになることが主な目的となる。本講義はオンライン形式にて講義を進めていく。											
到達目標											
音響エンジニアとして、様々なコンサート・イベント現場に必要な知識を得ることが目標である。録音(レコーディング)だけでなく、各種コンサート・イベントに積極的に関わって行ける事を目標とする。											
授業方法											
音響職全般における心構えと基礎となる広範囲な知識を修得する。劇場等演出空間運用基準協議会発行の「舞台技術の共通基礎」や舞台機構調整技能士検定3級問題集から学習を行う。											
成績評価方法											
試験・課題 80% 試験及び課題の提出を総合的に評価する 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
キャリア形成の観点から授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。また積極的に芸術文化に対する情報を収集し鑑賞を推進し、さらに社会で起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は、授業中に適宜指示する。											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション：講義の目的及び内容、講義コンセプト 講師紹介										
第2回	ビジネスとしてのコンサートとは。コンサートを仕事にすることに対する理解を深める。										
第3回	舞台での約束事1：コンサート現場で使われる専門用語を知り、舞台上での基本的なマナーを学ぶ。										
第4回	舞台での約束事2：コンサート現場で使われる専門用語を知り、舞台上での基本的なマナーを学ぶ。										
第5回	舞台機構の概要1：劇場の舞台・吊物・幕類等の舞台機構についての概要を学ぶ										

2023年度 日本工学院専門学校	
音響芸術科	
ステージシステム 1	
第6回	舞台機構の概要2：劇場の舞台・吊物・幕類等の舞台機構についての概要を学ぶ
第7回	舞台機構の概要3：劇場の舞台・吊物・幕類等の舞台機構についての概要を学ぶ
第8回	舞台照明の概要1：劇場の舞台照明設備についての概要を学ぶ
第9回	舞台照明の概要2：劇場の舞台照明設備についての概要を学ぶ
第10回	舞台照明の概要3：劇場の舞台照明設備についての概要を学ぶ
第11回	舞台音響の概要1：劇場の舞台音響設備についての概要を学ぶ
第12回	舞台音響の概要2：劇場の舞台音響設備についての概要を学ぶ
第13回	舞台音響の概要3：劇場の舞台音響設備についての概要を学ぶ
第14回	舞台音響の概要4：劇場の舞台音響設備についての概要を学ぶ
第15回	試験前 授業まとめ